

「室戸海洋深層水利用大規模培養実験室」が完成しました

高知県のご協力により、室戸海洋深層水研究所内に本事業による「室戸海洋深層水利用大規模培養実験室」を整備し運用を開始しました。

実際の運用を前に、来る7月5日に高知県室戸海洋深層水研究所において開所式を行いました。本学からは本事業の実施責任者である小瀬日吉三理事をはじめ、実務担当者の津田正史教授、テニュア・トラック教員の小野寺健一特任助教などが参加し、高知県海洋深層水研究所・津嶋貴弘所長、高知県工業技術センター・西内豊所長や報道関係者らと共にオープニングを祝いました。

高知県の重要な海洋資源である「室戸海洋深層水」を活用した、世界最大規模の研究用培養施設を利用して、テニュア・トラック教員が世界レベルの研究成果を発信するとともに、高知県の産業育成につながる新技術の開発に期待したいと思います。



(上) 大規模培養槽

(下) 左から津嶋所長、西内所長、小瀬理事